

今回は、しまなみ海道の真ん中にあるレモンアイランド、広島県尾道市生口島（いくちじま）を紹介します。

生口島は瀬戸内海のほぼ中央にあり、かんきつ類の一大産地です。島の春はレモンの花の香りに包まれ、秋から冬にかけては黄金色になった実が鮮やかです。



生口島はアートの島でもあります。島全体が「島ごと美術館」となっており、「瀬戸田ビエンナーレ」の作品17点が島のあちこちに設置されています。設置場所は各アーティストが自ら選んでおり、その空間環境と風景を考慮しながら、作品のイメージを決めていくという手法が取られています。平成4年（1992）に国土交通省から地域の個性的なまちづくりの事業を評価する「手づくり郷土賞」、平成19年（2008）には「手づくり郷土賞（大賞部門）」に選定されました。

アートと言えば、未来心の丘も見逃せません。耕三寺の敷地内に、国際的な彫刻家・杭谷一東氏の作品を展開したもので、大理石による環境造形であり、イタリア産大理石の白さと、瀬戸内海の青さのコントラストが鮮やかです。



向上寺三重塔は、瀬戸田港を見下ろす潮音山に建つ、朱塗りの三重塔で国宝に指定されています。1432年（室町時代初期）の建立とされ、各層に花頭窓を配し、各層高欄を支える四隅の親柱の飾り付けが逆蓮華（さかれんげ）になっている等、細部の見所が多い美しい塔です。建立年が明らかで、細部にも特色ある手法が多い点から、禅宗寺院の塔婆として建築史上貴重なものと言われています。

1周約23kmの生口島は自転車で周るのにちょうどいい大きさですが、生口島を通る「しまなみ海道」はサイクリストの聖地とも言われ、日本で初めて海峡を横断できる全長約70kmの自転車道となっています。広島県尾道市から愛媛県今治市間の、瀬戸内海に浮かぶ島々を9つの橋で繋いでおり、ルート上の各島ではレンタサイクルを運営しています。自転車での島旅を楽しんでみませんか。

ニュースレター等に関するお問い合わせは

公益財団法人 国土地理協会 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番1号  
TEL 03-5210-2181 FAX 03-5210-2184  
URL <http://www.kokudo.or.jp>

News Letter

16 Autumn. 秋号

地名データベースなら 国土地理へ

Japan Geographic Data Center 公益財団法人 国土地理協会

TEL 03-5210-2181 FAX 03-5210-2184 <http://www.kokudo.or.jp>

全国の人口は、1億2,806万6,211人

うち日本人住民は1億2,589万1,742人、  
外国人住民は217万4,469人

※日本人住民は平成21年をピークに7年連続で減少

平成28年7月13日に総務省が発表した、住民基本台帳に基づく平成28年1月1日現在の人口は1億2,806万6,211人でした。日本人住民の人口は1億2,589万1,742人で、前年に比べ27万1,834人、0.22%減少しており、現行調査開始（昭和43年）以降最大の減少数となりました。日本人住民の人口は平成21年をピークに7年連続で減少数しています。外国人住民は前年より増加しています（対前年で5.41%増と高い伸びとなっています。）

市区町村の人口

○人口増加率、自然増加率、社会増加率

	日本人住民		外国人住民	
	市区部	町村部	市区部	町村部
人口増加率	△0.15% 77%がマイナス団体	△0.92% 88%がマイナス団体	+5.38% 79%がプラス団体	+5.88% 56%がプラス団体
自然増加率	△0.19% 84%がマイナス団体	△0.58% 90%がマイナス団体	+0.36% 54%がプラス団体	+0.27% 55%*がプラス団体
社会増加率	+0.05% 71%がマイナス団体 だがプラス団体の影響でプラス化	△0.34% 78%がマイナス団体	+5.03% 78%がプラス団体	+5.60% 56%がプラス団体

（参考）・平成27年中の出生者数【総計】が10人未満の団体は、80団体  
・平成27年中の外国人住民の人口増加数の多い10団体は、三大都市圏の都市部に集中しており、外国人住民の人口増加の総計の人口増加への影響度（外国人住民の人口増加数÷総計の人口増加数）が増している団体がほとんどで、影響度が5割前後にのぼる団体も多い。

## トピックス

全国的に人口減少が進展する中、直近3年連続で人口（日本人住民）が増加しているいくつかの団体について、それに寄与したと考えられる主な取組を紹介します。

（出典：総務省ウェブサイト [http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000428775.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000428775.pdf)）

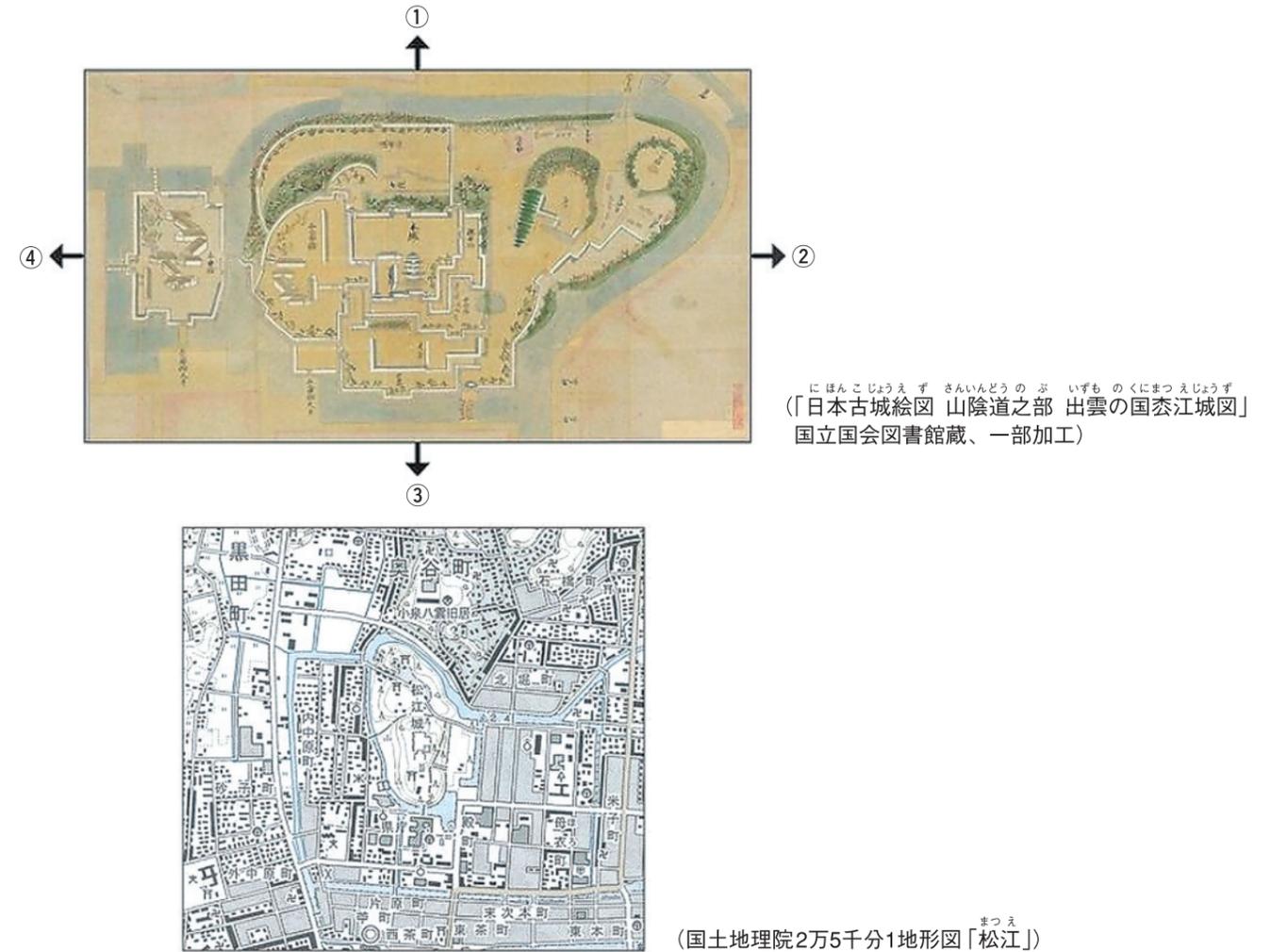
団体名、H28.1.1人口、人口増加数（H25、H26、H27）（人口は日本人住民人口）		人口増加に寄与したと考えられる主な取組（自治体からの回答を要約して記載）	
山形県 ひがしねし 東根市	H28	47,600人	4工業団地を中心とする働く場の確保、低廉な宅地の供給、子育て支援施策の積極的な推進（県内でいち早く子どもの医療費無料化を実施。「遊育」「共育」等の独自の子育て支援）
	H25 中	+107人	
	H26 中	+149人	
	H27 中	+53人	
新潟県 あわしまつらむら 粟島浦村	H28	363人	しおかぜ留学制度（H25年度～）による留学生の増（H27年度は10名受入れ）、それに伴う家族の移住、小中学校の生徒増に伴う教職員数の増（島外からも）
	H25 中	+8人	
	H26 中	+14人	
	H27 中	+7人	
石川県 のみし 能美市	H28	49,050人	子ども医療費無料化（18歳まで）、妊娠・出産に伴う疾病医療費全額助成、病後児保育（2か月児～）、保育料引下げ等、45歳未満世代の住宅確保に係る定住促進助成金、住居と起業をセットにしたワーク・イン・レジデンス制度（H25年～。実績11件）
	H25 中	+45人	
	H26 中	+42人	
	H27 中	+20人	
福井県 さばえし 鯖江市	H28	68,285人	若者が住みたい・住み続けたいまちづくり（「河和田アートキャンプ」では、毎夏100人前後の学生が空き家古民家を拠点にアート活動や地域住民との交流を展開し、10人近くが定住又は就労。「ゆるい移住」で体験移住した15人中7人が継続中）
	H25 中	+41人	
	H26 中	+9人	
	H27 中	+48人	
静岡県 ながいずみちょう 長泉町	H28	42,457人	可住地面積が小さく、産業誘致による安定した財政基盤を背景として、子ども医療費助成、多子世帯保育料の経済的支援、公立幼稚園・保育園・小学校・中学校全教室にエアコン設置、健康づくり拠点施設整備等を実施
	H25 中	+255人	
	H26 中	+175人	
	H27 中	+318人	
三重県 たまぎちょう 玉城町	H28	15,564人	特別保育・延長保育・一時保育・病児保育、0歳児保育等、県内先駆けとなる小学校での土曜日授業やLEGOブロックを活用した英語教育等、高齢者用オンデマンドバス（路線図・時刻表のない独自システム）、高齢者の外出口グによるきめ細かな見守り
	H25 中	+48人	
	H26 中	+138人	
	H27 中	+8人	
和歌山県 ひだかちょう 日高町	H28	7,912人	地籍調査完了による不動産取引の円滑化、子ども医療費の無料化（所得制限なし。0～18歳の子ども）、保育所での0歳児保育の実施（生後6か月～）、学童保育所の開設・運営（2か所）
	H25 中	+89人	
	H26 中	+3人	
	H27 中	+24人	
宮崎県 きじょうちょう 木城町	H28	5,412人	医療費助成（小学校入学まで無料、高校卒業までは月額800円）、保育料助成、転入奨励金、住宅取得奨励金、出産祝金、就学祝金
	H25 中	+47人	
	H26 中	+10人	
	H27 中	+7人	
鹿児島県 としむら 十島村	H28	683人	定住促進住宅や空き家改修住宅の貸出し、婚姻・出生等に伴う生活資金（居住要件1年以上）、村内就業者育成奨励金、定住プロジェクトチームによる移住希望者への情報提供や移住者への生活相談等
	H25 中	+19人	
	H26 中	+28人	
	H27 中	+19人	
沖縄県 きただいとうそん 北大東村	H28	586人	公営住宅建設に伴う家族連れ若年層のUターン等の増。北大東村出産及び定住促進奨励助成金制度（検診に伴う渡航費用や出産に伴う多額の滞在費用の助成等）を整備
	H25 中	+13人	
	H26 中	+21人	
	H27 中	+12人	
沖縄県 たけとみちょう 竹富町	H28	4,202人	H25年の石垣空港が開港等に伴う観光客の増加により、観光業の雇用機会が増大。子ども医療費助成の拡大（所得制限なし。中学卒業まで）、助成対象者の乗船料金の往復補助等、子育て支援策を実施
	H25 中	+40人	
	H26 中	+92人	
	H27 中	+49人	

このほか、都道府県別自然増加数や社会増加数、年齢階級別人口や階級別の男女構成比、都道府県別の階級別人口などの詳細については、弊会発行の『住民基本台帳人口要覧』（平成28年版）をご覧ください。

## 地図地理クイズ！

「今回は、第24回地図地理検定の問題からの出題です。」

問 下の古地図は、江戸時代中期～末期に作られた松江城の城絵図で、「出雲国松江城図」といいます。下の城絵図で、北はどちらですか。現在の地図と見比べて、下の①～④のうちから1つ選びなさい。



「松江城の北は、現在の地図と見比べて、下の①～④のうちから1つ選びなさい。」

### 第26回 地図地理検定のご案内

- (1) 試験日 : 2016（平成28）年11月13日（日）
- (2) 試験時間／問題数  
 地図地理検定（一般） : 13:30～14:20・4択形式25問・100点満点  
 地図地理検定（専門） : 15:00～16:00・4択形式25問50点、記述式10問程度・50点、100点満点
- (3) 実施都市 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡
- (4) 受験資格 どなたでも受験できます。年齢等、一切の制限はございません。

前回の問題は  
ココでチェック!

地図地理検定

### 受験料

リピーター割引、学生・生徒割引、併願割引があります。

	地図地理検定（一般）	地図地理検定（専門）	一般・専門の併願
基本受験料	3,000円	4,000円	5,000円
リピーター割* 学割**	2,000円	3,000円	4,000円

\*1 リピーター割は、第24回または第25回を受験された方。  
 \*2 検定当日に、大学生・高校生は学生証や生徒手帳をご持参ください。  
 \*3 団体申込特典があります。詳しくは地図地理検定ホームページをご覧ください。